

報道関係各位

平成26年 4月7日
株式会社 クロス・マーケティング

大学生のスマホの保有率は72% スマホ保有者の84%がノートPCも保有しており、 使用目的に応じて、賢くスマホとノートPCを使い分け。

— 大学生のスマートフォンに関する実態調査 —

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都中央区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、新1年生を含む大学生・短大生・大学院生を対象に、スマートフォンの現在の保有状況および今後の買い替え・新規購入の予定、スマートフォンの使用方法などを聴取し、大学生のスマートフォンに関する実態を調査した。

■調査背景・目的

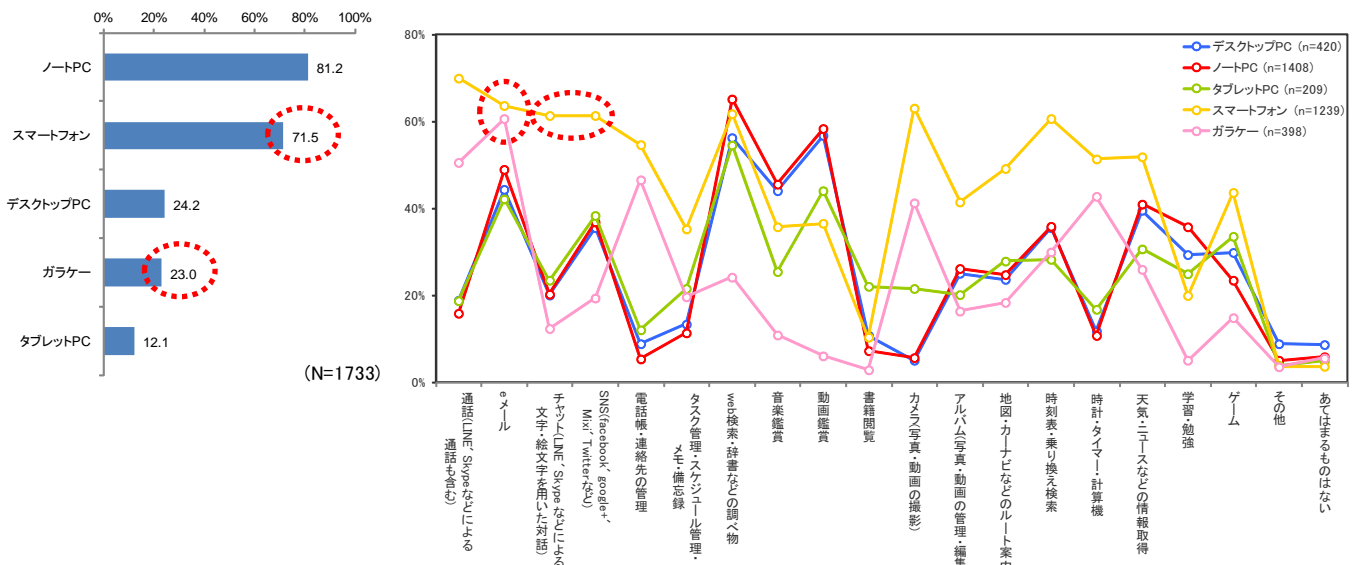
インターネット利用者数、人口普及率が昨年引き続き増加している中、スマートフォンをコミュニケーションツールとして利用し、もはや『スマホ』が生活の中心となっているとも言われる大学生。今回は、新1年生を含む大学生・短大生・大学院生に対し、IT機器・モバイル端末の保有状況、利用状況の実態、1か月に利用するアプリの利用料金など、大学生のスマートデバイスに関する「今」を定量的に把握した。

■調査結果

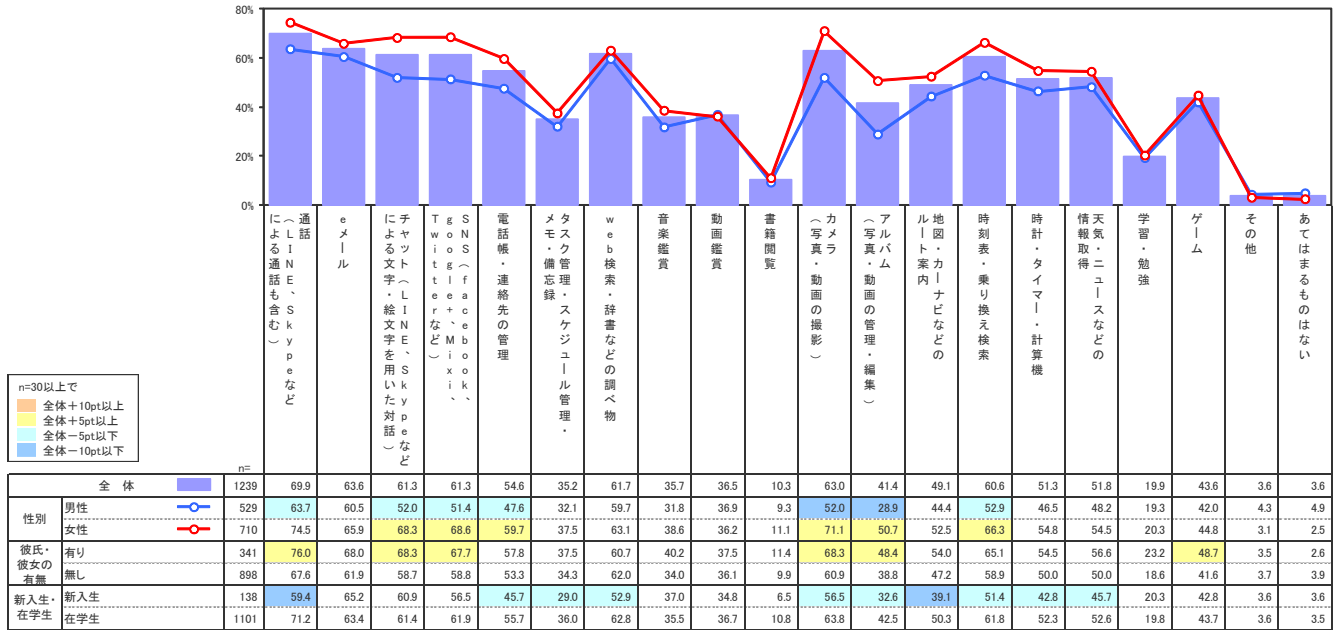
- ✓ 大学生のスマホの保有率は72%。一方、ガラケーは23%。大学生の約3/4はスマホユーザーである。〈図1〉
- ✓ 女性は男性よりもスマホをカメラやアルバムとして使用している。〈図2〉
- ✓ 女性はチャット機能、SNSの利用率などコミュニケーション機能も男性より活用していることが伺える。
- ✓ 大学生スマホユーザーの84%がノートPCも保有しており、動画鑑賞や勉強は、ノートPCで行っている。〈図3〉
- ✓ 音楽鑑賞・カメラ・ゲームに関しては、その用途に特化した専門機器の利用が多く、それらの機能が完全にスマホで代替されているわけではない。
- ✓ 買い替えのきっかけは、2年契約の終了、端末が古くなったこと。次いでより高性能な端末が欲しかったこと〈図4〉

◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒<http://www.cross-m.co.jp/report/sp20140407/>

(図1) IT機器保有率と使用用途

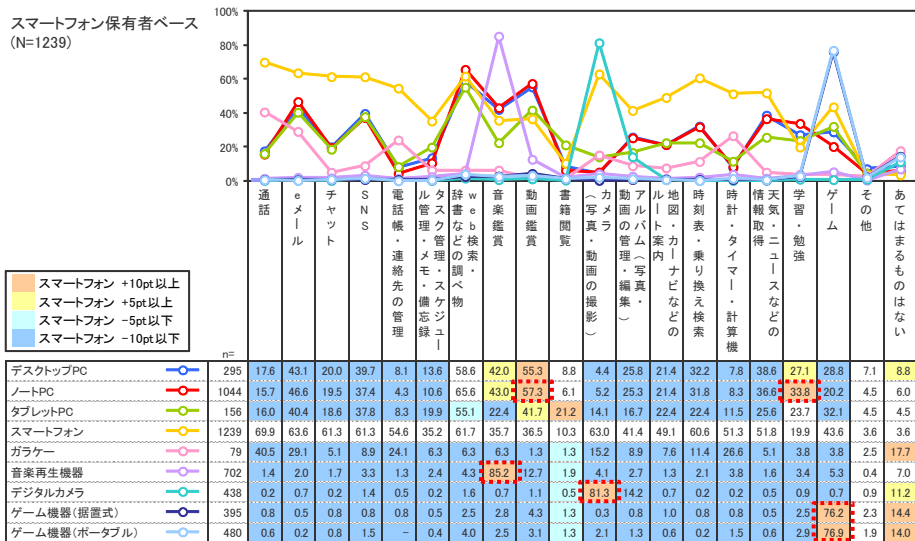
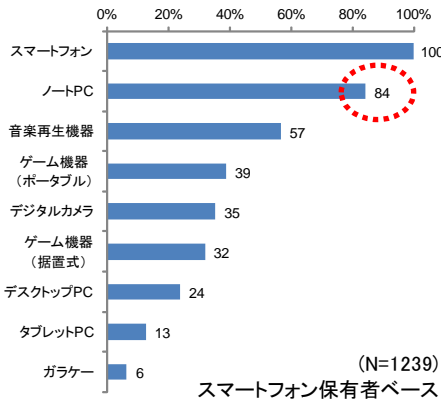


(図2) 現在保有しているスマートフォンの使用用途<属性間比較>

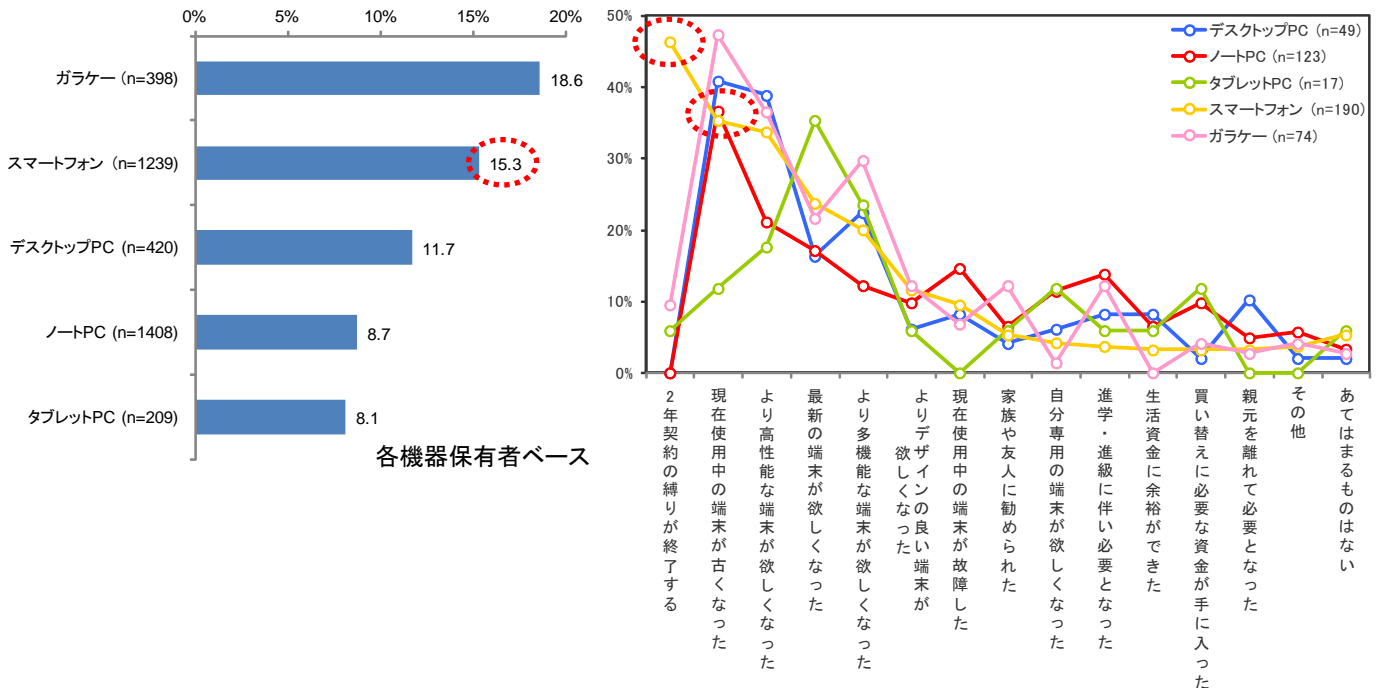


※n=30未満は参考値のため灰色。

(図3) スマートフォン保有者のその他のIT機器の保有率とそれらの使用用途



(図4) 今後6か月以内に買い替え予定の人とその理由



■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ(クロス・マーケティングアンケートモニター使用)
 調査地域 : 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、京都府、兵庫県、北海道、宮城県、愛知県、
 広島県、福岡県
 調査対象 : 新1年生を含む大学生
 * 新1年生>国立大学入試の前期日程合格者までを対象
 調査期間 : 2014年3月14日(金)~3月18日(火)
 有効回答数 : 1,733サンプル

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都中央区銀座8-15-2 銀座COMビル6F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : リサーチ事業

◆ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 ◆

広報担当 : 来條(らいじょう) TEL : 03-3549-0230 FAX : 03-3549-0221
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

《引用・転載時のクレジット表記のお願い》

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
 <例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」